PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY (Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference KUSANO16F032	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below			
International application No. PCT/JP2004/014275	International filing date (day/month/year) 29 September 2004 (29.09.2004)	Priority date (day/month/year) 30 September 2003 (30.09.2003)			
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237					
Applicant JAPAN AVIATION ELECTRONICS INDUSTRY LIMITED					

1.	This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).				
2.	This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet. In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.				
3.	. This report contains indications relating to the following items:				
	Box No. I	Basis of the report			
	Box No. II	Priority			
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability			
	Box No. IV	Lack of unity of invention			
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement			
	Box No. VI	Certain documents cited			
	Box No. VII	Certain defects in the international application			
	Box No. VIII	Certain observations on the	international application		
4.	4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis.2).				
			Date of issuance of this report 03 April 2006 (03.04.2006)		
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland		mbettes	Authorized officer Masashi Honda		
Facsimile No. +41 22 740 14 35			Telephone No. +41 22 338 70 10		

Form PCT/IB/373 (January 2004)

発信人 日本国特許庁(国際調査機関)

出願人代理人 草野・卓 あて名 〒 160-0022 東京都新宿区新宿三丁目1番22号 新宿NSOビ	REC'D 13 JAN 2005 WIPO PCT PCT 国際調査機関の見解替 (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]				
ル4階	^{発送日} (日. 月. 年) 11. 1. 2005				
出願人又は代理人 の書類記号 KUSANO16F032	今後の手続きについては、下記2を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP2004/014275 (日.月.年) 29.	優先日 (9.2004 (日.月.年) 30.09.2003				
国際特許分類 (IPC) Int.Cl ⁷ H01L21/3065, C23F4/00	·				
出願人(氏名又は名称) 日本航空電子	工業株式会社				
1. この見解書は次の内容を含む。 ※ 第 1 欄 見解の基礎 第 1 欄 免解の基礎 第 1 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 第 1 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 第 1 欄 発明の単一性の欠如 ※ 第 2 欄 P C T 規則43の2. 1(a)(j)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 ※ 第 3 類 個 国際出願の不備 第 9 期 個 国際出願の不備 第 9 期 個 国際出願の不備 第 9 期 個 国際出願に対する意見 2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関が P C T 規則66. 1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書を関係の最初の見解書とみなされる。 この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式 P C T / I S A / 2 2 0 を送付した B から3 月又は優先日から2 2 月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁審を提出することができる。 さらなる選択肢は、様式 P C T / I S A / 2 2 0 を参照すること。 3. さらなる詳細は、様式 P C T / I S A / 2 2 0 の備考を参照すること。					
見解審を作成した日 21. 12. 2004					
名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区設が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 哲野 智子 電話番号 03-3581-1101 内線 3469				
AND THE BOX RESTREET					

様式PCT/ISA/237 (表紙) (2004年1月)

第Ⅰ福	見解の基礎					
1. この見解書は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。						
この見解替は、 語による翻訳文を基礎として作成した。 それは国際調査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。						
 この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき見解告を作成した。 						
a.	タイプ		配列表			
			配列表に関連するテーブル			
ъ.	フォーマット		容 面			
			コンピュータ読み取り可能な形式			
с.	提出時期		出願時の国際出願に含まれる			
	•		この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された			
			出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された			
3.						
4. 和	甫足意見:					
			·			
•						

国際調査機関の見解専

国際出願番号 PCT/JP2004/014275

名						
1. 見解						
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-13	有 無			
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	.1-13	有 無			
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-13	有 無			

2. 文献及び説明

文献 1 : JP 2003-188156 A (コリア インスティテュート オフ゛ サイエンス アント゛ テクノロシ゛ー)

2003.07.04 全文,全図

文献 2 : JP 2003-505867 A (エピオン コーポレイション)2003.02.12, 全文, 全図

文献 3: JP 2001-284252 A (三洋電機株式会社) 2001.10.12, 全文,全図

文献 4: JP 2-316 A (工業技術院長)1990.01.05, 全文, 全図

文献 5:WO 01/048794 A2 (エピオン コーポレイション)2001.07.05,全文,全図

請求の範囲1-13に係る発明は、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

国際出願番号 PCT/JP2004/014275 国際調査機関の見解書 第VI欄 ある種の引用文献 ある種の公表された文番(PCT規則43の2.1及び70.10) 優先日 (有効な優先権の主張) (日.月.年) (日.月.年) 特許番号 (日.月.年) JP 2004-253437 A 09.09.2004 18.02.2003 [E, X] 書面による開示以外の開示(PCT規則43の2.1及び70.9) 書面による開示以外の開示の日付 (日.月.年) 書面による開示以外の開示に言及している 書面による開示以外の開示の種類 書面の日付(日.月.年)